



奈良県感染症情報

令和4年 第41週(10月10日～10月16日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 今冬のインフルエンザ対策について

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	2.06	(1.56)	↗	→	↗	↗
2	手足口病	0.79	(1.65)	↓	↘	↓	↓
3	RSウイルス感染症	0.76	(1.32)	↓	↓	↘	↓
4	突発性発しん	0.38	(0.29)	↑	↑	↗	→
5	ヘルパンギーナ	0.15	(0.35)	↘	↘	↓	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第41週の新型コロナウイルス新規感染者報告数は2225名と第40週の1989名より増加しています。奈良県では、感染防止と社会・経済活動とを両立させ、日常生活の維持を目指していきたいと考えています。リスクの低い状況では多少リラックスするようにし、できるだけ日常生活を維持するようにしながらも、流行の再拡大を防ぐため、マスクの着用、確実な換気、共有物の消毒、混雑の回避や、手洗いまたはアルコールによる手指消毒など、感染経路の遮断による基本的な感染防止策の徹底を改めてお願いいたします。

◆ 今冬のインフルエンザ対策について ◆

インフルエンザは、新型コロナウイルス流行開始以降、日本国内の報告数が激減していましたが、過去二年間インフルエンザの流行が見られなかったオーストラリアでは、令和4年5月から6月にかけて報告数が急増しました。

今後、日本でも同様に流行する可能性がありますので、インフルエンザワクチンの接種を希望される方は、お早めに接種をお願いいたします。

- インフルエンザワクチンは重症化予防などの効果がありますが、発病を必ず防ぐわけではなく、接種時の体調などによって副反応が生じる場合があります。かかりつけ医等と相談しつつ、接種を検討いただくようお願いします。
- 定期接種の開始日は自治体によって異なる場合がありますので、お住まいの市町村にご確認ください。

詳しくは

厚生労働省 HP: インフルエンザ(総合ページ)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/infuleenza/index.html

首相官邸 HP: インフルエンザ(季節性)対策

<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/influenza.html>

令和4年9月

季節性インフルエンザワクチンに関するお知らせ ～接種を希望される高齢者のみなさまへ～

定期接種対象者(65歳以上の方等)※で、インフルエンザワクチンの接種を希望される方は、お早めに接種をお願いします。

⚠ 南半球のオーストラリアでは、例年よりも早く月早くインフルエンザの流行が確認されています。インフルエンザワクチンにはインフルエンザの重症化を防ぐ効果があります。

注 65歳以上の方のほか、60歳から65歳未満の慢性高血圧・胃・呼吸器機能不全者等

※ 定期接種の開始日は、お住まいの市町村で異なりますのでご確認ください。

※ 接種を希望される定期接種対象者以外の方も接種を行うことが可能です。

皆様へお願い

- 新型コロナウイルス感染症の流行も懸念されることから、マスクの適切な着用、手洗い、三密の回避や換気などの基本的感染対策の徹底をお願いします。
- 接種に当たっては、あらかじめ医療機関にお電話等でご連絡いただき、予約をお願いします。
- インフルエンザワクチンは重症化予防などの効果がある一方で、発病を必ず防ぐわけではなく、接種時の体調などによって副反応が生じる場合があります。医師と相談の上、接種いただくとともに、接種後に体調に変化が生じた場合は医療機関にご相談いただくようお願いします。
- インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンは同日に接種することが可能です。
※ 新型コロナワクチンについては前回接種からの間隔等の要件があることから、必ず同日に接種できるわけではありません。



出典: 厚生労働省 HP

(https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou01/d1/pamphlet221006_01.pdf)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 第 41 週 10 月 10 日 ~ 16 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6		
インフルエンザ	4 (0.07)		2 (0.14)		2 (0.20)			
小児科定点数	34	9	9	7	6	3		
RSウイルス感染症	26 (0.76)	6 (0.67)	4 (0.44)	9 (1.29)	7 (1.17)			
咽頭結膜熱								
A群溶連菌咽頭炎								
感染性胃腸炎	70 (2.06)	13 (1.44)	18 (2.00)	10 (1.43)	26 (4.33)	3 (1.00)		
水痘	2 (0.06)	1 (0.11)	1 (0.11)					
手足口病	27 (0.79)	12 (1.33)	8 (0.89)	3 (0.43)	4 (0.67)			
伝染性紅斑	1 (0.03)	1 (0.11)						
突発性発しん	13 (0.38)	8 (0.89)	1 (0.11)	1 (0.14)	3 (0.50)			
ヘルパンギーナ	5 (0.15)	3 (0.33)	2 (0.22)					
流行性耳下腺炎	1 (0.03)		1 (0.11)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	3 (0.30)			3 (1.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	1		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核9件(奈良市1,郡山1,中和7)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症2件(奈良市1,中和1)
4類感染症	レジオネラ症1件(中和1)
5類感染症	梅毒2件(奈良市1,郡山1) バンコマイシン耐性腸球菌感染症1件(郡山1)

❖ 第41週のトピックス ❖

- ◆エボラ出血熱に係る注意喚起について(厚生労働省事務連絡)
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000999707.pdf>
- ◆新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療の手引き 別冊 罹患後症状のマネジメント(第2.0版)
<https://www.mhlw.go.jp/content/000952747.pdf>
- ◆(2022年10月版)新片コロナウイルス感染症の“いま”に関する11の知識
<https://www.mhlw.go.jp/content/000927280.pdf>

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男					1										1						2	6
	女				1													1				2	12
RSウイルス感染症	男		2	2	5	4		1														14	841
	女		1	4	2	3																12	716
咽頭結膜熱	男																						116
	女																						79
A群溶連菌咽頭炎	男																						101
	女																						84
感染性胃腸炎	男		4	10	4	5	2	5	5	2	1	2	5	1	3							49	2666
	女		3	5	2	3	3	1					1		4							22	2324
水痘	男									1												1	39
	女												1									1	39
手足口病	男		1	6	5	1	1															14	401
	女			6	4	5	2															17	336
伝染性紅斑	男								1														4
	女																					1	3
突発性発しん	男		1	2	4																	7	225
	女		1	4	1																	6	177
ヘルパンギーナ	男			1		2	1															4	91
	女						1															1	61
流行性耳下腺炎	男					1																1	11
	女																					1	15
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男															2						3	49
	女				1																		29
細菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						2
	女																						
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女																						
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

